

	昭和時代（戦前）				名前
問1	1929年以降、世界恐慌の影響で失業率が急上昇して社会不安が高まったドイツにおいて、失業者の減少などを掲げて国民の支持を集め、1933年に政権を獲得した政党を選びなさい。（2025年 徳島県公立入試 類似）				
	1. 共和党	2. ナチ党	3. 労働党	4. ファシスト党	
問2	第1次世界大戦後の国際情勢において、1921年から開催されたワシントン会議が日米関係に与えた影響について述べたものとして正しいものはどれですか。（2023年 滋賀県公立入試 類似）				
	1. ニューヨークでの株価大暴落による世界恐慌の発生を受け、日米が協力して軍備を拡大する方針を固めた。	2. アメリカの主導により日英同盟の廃止が決定され、太平洋における協力体制から日米間の対立が深まる局面へと移行した。	3. 岩倉使節団以来の懸案であった不平等条約がこの会議で完全に撤廃され、日米の軍事同盟が新たに締結された。	4. アメリカが日本の満州進出を全面的に支援することを約束し、東アジアにおける日米の共同統治が始まった。	
問3	1929年に始まった世界恐慌への対策として、イギリスやフランスがとった政策について説明した文として最も適切なものはどれですか。自国と植民地の関係に注目して選びなさい。（2024年 千葉県公立入試 類似）				
	1. 国家主導で五カ年計画を実施し、農業の集団化と重工業化を推し進めることで、資本主義諸国の恐慌の影響を回避した。	2. 持たざる国としての立場から、軍備を拡張して近隣諸国へ侵攻することで、新たな市場と資源の確保を目指した。	3. 自国と植民地間の関税を下げ、他国からの輸入品に高い関税を課すことで、経済圏内の市場を保護しようとした。	4. 政府が積極的に市場へ介入し、ダム建設などの公共事業を行うことで失業者を救済し、国内景気回復を図った。	
問4	1936年に、陸軍の青年将校らが首相官邸や内大臣邸などを襲撃し、首都の中心部を占拠したクーデター未遂事件を何といいますか。（2026年 熊本県公立入試 類似）				
	1. 四・一六事件	2. 五・一五事件	3. 三・一独立運動	4. 二・二六事件	
問5	第一次世界大戦後の国際秩序形成において、日本は国際協調の姿勢を示しました。1920年前後には日本の歳出総額の約半分を占めていた軍事費の割合が、1930年には約3割まで減少したという統計があります。このように軍備抑制を通じて財政負担を軽減し、国際平和との調和を目指して1930年に調印された条約の名称として適切なものはどれですか。（2021年 島根県公立入試 類似）				
	1. ロンドン海軍軍縮条約	2. サンフランシスコ平和条約	3. ワシントン海軍軍縮条約	4. ポーツマス条約	
問6	1930年代前半、日本が軍需景気によって経済を回復させつつあった時期、国際関係においては大きな転換点を迎えました。この時期、日本の国際的な孤立を決定づけた「国際連盟脱退」にいたる経緯の説明として適切なものはどれですか。（2015年 兵庫県公立入試 類似）				
	1. アメリカの仲介による講和条約を拒否し、満州での独占権を主張するために脱退を強行した	2. 国際連盟が派遣したリットン調査団により満州国が否定されたため、日本はこれに抗議して脱退した	3. 国際連盟から除名処分を受けたことを受け、対抗措置として満州国の独立を宣言した	4. 満州国の建国を承認した国際連盟が、日本に対して過度な分担金を要求したため脱退した	
問7	1940年は神武天皇即位から2600年にあたる「紀元二千六百年」という節目の年であり、これを記念して「日本万国博覧会」の開催準備が進められ、事務局によって「紀元二千六百年奉祝」と記された回数入場券も発行されていました。しかし、この万博は最終的に中止されることとなりました。この中止の直接的な原因となった、1937年から続く出来事として正しいものはどれですか。（2026年 群馬県公立入試 類似）				
	1. 世界恐慌の影響による国内経済の混乱	2. 満州事変の勃発にともなう国際連盟からの脱退	3. 日中戦争の長期化による戦時体制への移行	4. 西南戦争の戦費調達による財政難	
問8	1931年に日本が中国東北部への軍事的進出を本格化させた「満州事変」のきっかけについて、その具体的な状況を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2026年 奈良県公立入試 類似）				
	1. 北京郊外の盧溝橋付近で日中両軍による発砲事件が起き、これを機に全面的な戦争状態へと突入した。	2. パリ講和会議の決定に抗議する学生たちのデモが北京で発生し、これを鎮圧するために大規模な出兵を行った。	3. 関東軍が自ら南満州鉄道の線路を爆破し、それを中国軍による仕業であるとして軍事行動を開始した。	4. 山東省におけるドイツ権益の引き継ぎなどを求めた要求を中国政府に突きつけ、これへの回答を期限付きで迫った。	
問9	ワシントン会議で結ばれた海軍軍縮条約では、主力艦の保有比率について、主要な参加国の間でどのように定められましたか。（2026年 鳥取県公立入試 類似）				
	1. 補助艦の保有量のみを制限し、海軍主力艦については各国の自由な判断に委ねることとした	2. 第一次世界大戦で大きな損害を受けた日本に対し、アメリカよりも多くの主力艦の保有を認めた	3. アメリカとイギリスの保有量を同じとし、日本の保有比率をその約6割に抑えることとした	4. アメリカ、イギリス、日本の三か国の主力艦を、すべて同じ割合で無制限に保有することとした	
問10	1937年、北京郊外で発生した盧溝橋事件をきっかけとして始まった、日本と中国との間の全面的な戦争を何といいますか。（2018年 岩手県公立入試 類似）				
	1. 朝鮮戦争	2. 日露戦争	3. 日清戦争	4. 日中戦争	
問11	1929年にアメリカで発生した世界恐慌の影響により、1930年頃の日本の農村では生活が極めて苦しくなりました。このとき、農村に深刻な打撃を与えた経済的な現象として最も適切なものはどれか。（2018年 群馬県公立入試 類似）				
	1. まゆの価格の暴落	2. 国会開設の要求	3. 地租改正による増税	4. 米騒動の発生	
問12	1937年、北京近郊で発生した武力衝突事件をきっかけに日中戦争が始まりました。この戦争の直接的な引き金となった事件が起こった場所として、適切な地名を記述したものを選びなさい。（2019年 熊本県公立入試 類似）				
	1. 長江沿いの上海付近	2. 満州の瀋陽付近	3. 北京近郊の盧溝橋	4. 朝鮮半島との国境付近	
問13	世界恐慌による混乱の中で政権を握ったアドルフ・ヒトラーとナチス（国民社会主義ドイツ労働者党）が、第二次世界大戦期に行った行為や背景として、最も適切な説明はどれですか。（2025年 山梨県公立入試 類似）				
	1. 人種差別的な思想に基づき、ユダヤ人などを強制収容所に送り込み、大量虐殺を行うホロコーストを強行した。	2. 植民地の解放を旗印に、アジア諸国と連携して大東亜共栄圏の建設を目指す宣言を行った。	3. 世界恐慌の対策として、公共事業によって失業者を救済するニューディール政策を世界に先駆けて成功させた。	4. 国際社会の平和を維持するため、ウィルソン大統領の提案に基づき国際連盟の創設を主導した。	

答え合わせ・解説

問1	答え 2 ナチ党	1929年の世界恐慌によりドイツでは失業者が急増しました。不満が高まる中で、失業者を減らす政策などを掲げたヒトラー率いるナチ党が国民の支持を集め、1933年に政権を握ることとなりました。
問2	答え 2 アメリカの主導により日英同盟の廃止が決定され、太平洋における協力体制から日米間の対立が深まる局面へと移行した。	第1次世界大戦後、海軍の軍縮や東アジア・太平洋地域の新秩序を構築するためにワシントン会議が開かれました。アメリカは中国市場への進出を目指す中で、日本の勢力拡大を警戒し、それまで日本の外交の軸であった日英同盟の廃止を迫りました。その結果、4力国条約の締結により日英同盟は解消され、日本は外交的な後ろ盾を失うとともに、アメリカとの利害対立が鮮明になっていきました。
問3	答え 3 自国と植民地間の関税を下げ、他国からの輸入品に高い関税を課すことで、経済圏内の市場を保護しようとした。	イギリスやフランスなどの広大な植民地を持つ国々は、自国と植民地を一つの経済的なまとまり（ブロック）とし、その内部では関税を安くして貿易を活発にする一方、圏外の国々に対しては高い関税を課して製品を排除する「ブロック経済」を展開しました。これにより自国の経済を守ろうとしましたが、結果として国際貿易は著しく縮小することになりました。
問4	答え 4 二・二六事件	1936年2月26日に発生したこの出来事は、二・二六事件と呼ばれます。陸軍の青年将校らが起こしたクーデター未遂事件であり、これをきっかけに軍部の発言力が急速に強まりました。なお、1932年に海軍の青年将校らが犬養毅首相を暗殺した事件は五・一五事件です。
問5	答え 1 ロンドン海軍軍縮条約	1930年に調印されたこの条約は、浜口雄幸内閣のもとで進められた協調外交の成果です。1920年代から30年代にかけて、日本は国際社会の一員として軍備の制限を受け入れ、膨大な軍事費を抑制することで国内経済の安定と国際平和の両立を図りました。先行するワシントン会議では主力艦の制限が主でしたが、この条約では補助艦（巡洋艦や駆逐艦など）の保有量も制限の対象となりました。
問6	答え 2 国際連盟が派遣したリットン調査団により満州国が否定されたため、日本はこれに抗議して脱退した	日本が国際的孤立を深めた背景には、満州事変後の事後処理をめぐる国際社会との対立があります。国際連盟はリットン調査団を派遣して現地の状況を調査し、日本の主張を退ける形で満州国の存立を認めない方針を固めました。日本はこの決定を不服として、1933年に連盟を脱退し、独自の外道路線を歩むことになりました。
問7	答え 3 日中戦争の長期化による戦時体制への移行	1937年に始まった日中戦争が長期化したことで、日本国内では物資や資金を軍事へ優先的に配分する戦時体制が強化されました。これにより、博覧会の会場建設に必要な鉄鋼などの資材が不足し、国際的な祝祭行事を行う余裕がなくなったため、1940年に予定されていた万博（および東京オリンピック）は中止に追い込まれました。
問8	答え 3 関東軍が自ら南満州鉄道の線路を爆破し、それを中国軍による仕業であるとして軍事行動を開始した。	1931年、奉天（現在の瀋陽）郊外の柳条湖で発生した柳条湖事件は、日本の関東軍が自作自演で南満州鉄道を爆破した事件です。彼らはこれを中国側の破壊工作であると主張し、満州全域の占領に向けた軍事行動を強行しました。他の選択肢にある盧溝橋事件は1937年の日中戦争のきっかけであり、二十一カ条の要求は第一次世界大戦中の1915年、五・四運動は1919年の出来事です。
問9	答え 3 アメリカとイギリスの保有量を同じとし、日本の保有比率をその約6割に抑えることとした	当時の主要な海軍国であったアメリカ・イギリス・日本の保有比率は「5：5：3」と定められました。これにより、日本は米英に次ぐ地位を認められつつも、主力艦の規模が制限されることとなり、国際的な軍備抑制の枠組みに組み込まれました。
問10	答え 4 日中戦争	1937年（昭和12年）7月、北京郊外の盧溝橋において日本軍と中国軍が衝突しました。これを「盧溝橋事件」と呼び、この事件を機に日本と中国は全面的な戦争に突入しました。この戦争は、1945年に日本がボツダム宣言を受諾して降伏するまで続くこととなります。
問11	答え 1 まゆの価格の暴落	当時の日本の農村では、現金収入を得るために蚕を育ててまゆを生産する養蚕業が盛んでした。しかし、世界恐慌によって主要な輸出先であったアメリカの景気が悪化したことで、生糸の需要が激減しました。その結果、原料であるまゆの価格が暴落し、農村は深刻な不況（昭和恐慌）に陥りました。米騒動は1918年、国会開設の要求は明治時代の自由民権運動、地租改正は明治初期の出来事であるため、時系列が異なります。
問12	答え 3 北京近郊の盧溝橋	1937年に北京近郊の盧溝橋で日本軍と中国軍が衝突した「盧溝橋事件」が日中戦争の勃発のきっかけとなりました。満州の瀋陽付近で起こったのは1931年の柳条湖事件であり、こちらは満州事変のきっかけとなった出来事です。日中戦争はその後、宣戦布告のないまま戦線が拡大し、長期化していきました。
問13	答え 1 人種差別的な思想に基づき、ユダヤ人などを強制収容所に送り込み、大量虐殺を行うホロコーストを強行した。	アドルフ・ヒトラー率いるナチス・ドイツは、自民族の優越を主張し、ユダヤ人を社会の敵と見なすことで国民の支持を煽りました。その過程で行われた組織的な虐殺（ホロコースト）は、戦後の国際的な人権意識の向上や国際連合の発足に大きな影響を与えました。なお、ニューディール政策はアメリカ、国際連盟はアメリカの提案によるものであり、大東亜共栄圏は当時の日本の構想です。